

インターンシップ受入企業情報（大学生等）

コード	4E01	業種	E.製造業	文理	文理不問
フリガナ	シマバラドックキョウギョウクミアイ				
企業・団体名 (施設名通称)	島原ドック協業組合 島原ドック				
実習地	〒 855-0823 長崎県島原市湊町 5 - 2		交通手段	島原鉄道 島原港駅 徒歩4分	
HPアドレス	https://ownedmaker.com/shimabaradock/top/			TEL	0957-63-3851

プログラムの趣旨（目的）		学生へのメッセージ（こういう人に来てほしい）			
<p>・働くことの本質を考える： 社会人としての第一歩を前に、仕事を通じて得られる喜びや貢献の価値を体感します。</p> <p>・「造る」と「直す」の違いを学ぶ： 新造船とは異なる、船舶修繕（ドック）ならではの診断・メンテナンスの奥深さを学びます。</p> <p>・海を支える社会的意義を知る： 物流や漁業、保安を支える船舶が安全に航行し続けるための、インフラとしての役割を理解します。</p> <p>・現場体感型の実習： ドック内で実際の船の構造を間近で見学し、国土交通省の船舶検査への立ち合いや、溶接・エンジン組立の基礎実習を通して、技術の鼓動を感じていただきます。</p>		<p>島原ドックの使命は、日本の海を支える多様な船を守り続けることです。「自分の仕事が決めるに役立っている」という実感をお客様、同僚、そして会社全体で分かち合える好循環を目指しています。</p> <p>・モノづくりが好きで、巨大な船やエンジンに興味がある方。</p> <p>・地元長崎の海を守る仕事に誇りを感じたい方。</p> <p>・専門知識がなくても、「なぜ動くのか？」「どう直すのか？」という好奇心がある方。</p> <p>私たちの「人事理念」は、全従業員の物心両面の幸福を追求することです。成長を後押しする教育カリキュラムを用意して、皆さんの挑戦をお待ちしています！</p>			
実習部署名（体験可能な職種など）		インターンシップを行う際に必要な能力			
船舶検査係		特にありません。			
実習スケジュール	準備体操・朝礼・日程説明・安全教育・会社概要説明・工場見学・危険教育・実習・説明等の質疑応答・国交省検査立ち合い・新造船と修繕の違いを学ぶ・船舶検査・作業の質疑応答・修繕の工事種類を学ぶ・実習（溶接・切断）・学習の質疑応答				
学部指定	なし	学年指定	大学院	大学	短大
県外学生	可	留学生	可		
受入人数	2名		実習日数	汎用的能力活用型（5日間以上）	
実習時期	5日間		勤務時間	10：00-15：00	

企業概要・事業内容		写真（会社外観、社内雰囲気等）			
<p>島原と長崎に拠点を構え、全長100mまでの船舶を対象とした「船の総合病院」として、診断・検査・修繕を行っています。年間約100隻の施工実績があり、九州一円の物流・漁業・公用船の安全を支えています。船の心臓部であるエンジンの整備から、船体の溶接・鉄工、プロペラの精密メンテナンスまで、一貫して手がける高度な技術集団です。</p>					
企業のPR・特色					
<p>「全従業員の幸福」を追求する組織： 仕事の成果が喜びに繋がる好循環を大切にしており、独自の評価制度と教育体制で、若手からベテランまで着実にスキルアップできる環境です。</p> <p>圧倒的なスケール感： 間近で見ると迫力ある船の迫力は、造船県・長崎ならではの魅力。日常では見ることのできない「船の裏側」があなたの職場になります。</p> <p>地域貢献と安定性： 船がある限り必要とされる「修繕」に特化しており、景気に左右されにくい安定した経営基盤を誇ります。</p>					
従業員数	77				
本社所在地	〒 855-0823 長崎県島原市湊町 5 - 2				
待遇	制服貸与	支給有	通勤交通費	支給無	
	実習手当	支給無	宿泊施設	支給無	
	旅費	支給無	その他	支給無	
携行品・服装等	カジュアルな服装でおこしいただいて結構です				
インターンシップに参加した学生情報について※			過去インターンシップの実績（3年）		
<input checked="" type="checkbox"/> 採用活動に活用する <input type="checkbox"/> 採用活動に活用しない			2025年 4名（長崎総合科学大学、島原工業高校）		
インターンシップ窓口ご担当			2024年 3名（島原工業高校、島原翔南高校）		
部署	総務部		役職	係長	
氏名	中村嘉孝				
mail	y.nakamura@shimabaradock.or.jp				
TEL	0957-63-3851				
			2023年 2名（島原工業高校）		
			2022年 2名（島原工業高校）		

※「インターンシップに参加した学生情報について」で「採用活動に活用する」と回答した企業は、学生が企業に提出した自己紹介書や学生の評価について、広報活動及び採用選考活動解禁後に限り、その情報を活用する場合があります。